



国宝石清水八幡宮 写真提供：石清水八幡宮



CONTENTS

- 01 年頭挨拶(岡所署長・上野山会長)
- 02 平成29年度納税表彰受彰者
- 03 **特集01** ふるさと紀行 人物紀行
天理大学文学部歴史文化学科 准教授 天野 忠幸さん
- 05 らうんじ(読書のすすめ) 坂本 真一さん
- 06 ひろば(国宝、石清水八幡宮に伝わる日本人の知恵)
石清水八幡宮 権宮司 田中 朋清さん
- 07 税だより(門真税務署からのお知らせ)
- 08 税だより
(ご自宅等でも国税庁ホームページから申告書が作成できます!)
- 09 税だより(府税事務所からのお知らせ)
- 10 コラム(落ち穂拾い) 北山 顕一さん
- 11 郷土の味めぐり 和楽ダイニングBAR SHOTA
- 12 名所ところどころ 三好長慶像 建立
- 13 **特集02** 平成29年 税を考える週間報告
- 14 部会だより

郷土四市の地域を結び、繋ぐ



税と繁栄

門真納税協会

検索

<http://www.nk-net.co.jp/kadoma/>



公益社団法人 門真納税協会
会長 上野山 実



門真税務署長
岡所 伸一

年頭挨拶

謹んで初春のお慶びを申し上げます。
納税協会会員の皆様には心新たに新しい年をお迎えのことと存じます。
また、門真税務署、税理士会はじめ関係各位には日頃から納税協会活動に格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
平成三十年の干支は、戊戌（つちのえいぬ）ぼしゆつです。戌の干支の特徴として、「勤勉で努力家」とあります。また新たに芽生えた意味や価値がグッと成長することを示しているそうです。
公益社団法人門真納税協会は、税に対する公益法人として、「企業の発展を支援するとともに、地域の振興に寄与し、社会の繁栄に貢献する経営者の団体である」という理念のもと、会員の自主的な善意に支えられて活動を展開しております。少子高齢化の急速な進展、不安定な国際情勢に対する懸念、これらに対応するためには、国と地方の社会全体が協力して取り組んでいく必要性を痛感します。そのような難しい現代を生きている中、企業の経営と「税金」は切り離すことができない課題となっております。
納税協会では、経営者の皆様

税金に関する知識を高め、無駄のない合理的な納税に配慮されることは、健全な企業経営にとって極めて大切なことであり、より良い社会の構築に向けたかじ取りに、少しでも貢献できるような事業活動を実施してまいります。
これらの事業を具体的に展開するために、新たに設立しました女性部会を含めた七事業部会（総務広報・法人・個人資産税・間税・青年女性性を充実させ、公益性の高い事業に積極的に取り組んでまいります。更には、説明会や研修会・セミナーなどによる税知識の普及はもとより、今年には特に、租税教育の推進に向けて、青年部会や女性部会を中心に租税教室の学校への導入展開を拡大し、地域の納税意識の高揚に積極的に取り組んでまいります。
また、納税協会の事業を継続、拡大するためにも、会員増強が重要な課題と認識しており、役員はもとより会員の皆様と情報交換、情報共有を行って参りますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。本年も皆様方のご健勝とご多幸をお祈りいたしますとともに、引き続き協会活動へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年の年頭に当たり、公益社団法人門真納税協会の会員の皆様方に謹んで新年のお慶びを申し上げます。
皆様方には、日頃から適正な申告納税の推進と納税道義の高揚のため多大なご尽力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。
平成29年を振り返りますと、納税協会におかれましては、7番目の部会である女性部会が創設され、今後の女性の活躍と協会活動の更なる活発化が期待されます。また、租税教育充実にもご尽力いただき、着実に租税教室の開催校数は増加しています。
秋には週末ごとに大型台風が接近して、大東市民まつりと四條畷市民の集いは残念ながら中止となりましたが、10年ぶりに復活したふるさと門真まつり及び守口市市民まつりでの税金クイズは大盛況でした。
税を考える週間になんぞ開催していただきました、「まちかどコンサート（オペラコンサート）」及び「一日税務署長による作文朗読、税金クイズとふれ愛コンサート」はケーブルテレビの取材を受け、ニュース番組でとりあげられるなど、すっかり地域に根付いた行事となりうれしく思いました。
経済面におきましては、景気は緩やかな回復基調が続いており、高度

成長期の「いざなぎ景気」を超え、今は戦後2番目に長い景気回復期にあるとされています。日経平均株価も約26年ぶりの高値を付けました。今後も、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がありますが、緩やかに回復していくことが期待されます。
さて、間もなく所得税等の確定申告期を迎えることとなります。本年も当署の確定申告書作成会場である守口門真商工会館は、2月16日（金）から3月15日（木）までの開設となります。e-TaxなどICTを利用した申告の一層の定着普及に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。
なお、本年も、個人資産税部会の皆様方を中心に地区相談会場の受付事務や、守口門真商工会館の「青色コーナー」での青色勸奨等に従事していただくなど、円滑な会場運営にお力添えをいただきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願います。
結びに当たり、門真納税協会のますますのご発展と会員の皆様方のご事業のご繁栄並びにご健勝を祈念いたします。年頭のご挨拶とさせていただきます。

納税表彰式



晴れの受賞者の方々

平成二十九年 納税表彰式
晴れの受賞者！

菊花薫る十一月十七日（金）、平成二十九年納税表彰式がホテル・アゴラ大阪守口に於いて挙行されました。
表彰状並びに感謝状を受彰（贈）されました方は、多年にわたり各団体の事業活動を通じて、組織の拡大・育成に努められるとともに、申告納税制度の普及・発展及び納税道義の高揚に極めて顕著な功績を挙げられた方々です。
◆今回の栄えある受彰（贈）は次の方々です。（順不同・敬称略）

門真税務署長納税表彰
沖野 新太郎 青申連 常任理事
高島 登 納税協会 理事
田村 修己 納税協会 理事
中道 孝治 納税協会 理事

門真税務署長納税表彰
（租税教育）
杉井 紀夫 大阪国際大和田中学校 主任教諭

公益社団法人
門真納税協会会長感謝状
梶川 良一 納税協会 理事

門真税務署管内
納税貯蓄組合連合会
会長表彰
稲田 隆志 守口地区納貯組合 組合員
奥田 進久 四條畷市納貯組合 組合員
西田 順子 納貯連 推進員

門真青色申告会連合会
会長感謝状
川本 和宏 四條畷青申会 会員
小林 一丞 大東青申会 会員
初田 芳雄 守口青申会 理事
松浦 次郎 門真青申会 理事

大阪国税局長納税表彰
（平成29・11受彰）
森 正繁 納税協会 常任理事

近畿納税貯蓄組合
総連合会
会長感謝状
川端 賢 納貯連 理事

門真税務署長感謝状
（平成29・5/平成29・6受贈）
大川 和俊 近畿税理士会 門真支部 前支部長
中道 覚 納税協会 代議員
山本 英雄 納税協会 常任理事



厳粛に行われた納税表彰式

ふるさと 人物紀行

戦国時代に畿内統一を遂げた

三好長慶が果たした役割と足跡

ライフワークの中世史

戦国史を新しい視点で取り組む

大東市に於ける飯盛城、河内キリシタン史に光を！



戦国大名(天下人)三好長慶と続日本100名城に選ばれている飯盛城という歴史的遺産を活かし、大東のまちづくりにと、昨年10月に三好長慶公銅像が大東市役所前に建立(大東ロータリークラブ創立50周年記念)された。

その長慶像の製作の監修にあたられた天理大学准教授の天野忠幸さんは日本中世史を研究。中でも信長以前の戦国大名として畿内統一の為、高槻の芥川山城から大東、四條畷に位置する生駒山系の飯盛城に移り、天下統一をめざした長慶と三好一族についての、歴史的な検証に基づく論文や著書も数多くあります。大東歴史の伝道師、大東市PR大使としても活躍をされ、三好長慶の研究はライフワークの一つとして、講演や執筆活動に多忙を極める中、貴重なお話を伺いました。

天下人として駆け抜けた三好長慶の実像、新しい考察で！

「天野先生は日本中世史の研究、特に、戦国時代を専門にしている」と伺っておりますが、2016年から大東市PR大使、2017年10月に建立された三好長慶公銅像の製作監修にも尽力され、今回ライフワークの三好長慶の足跡や果たした役割についてお聞きします。

天野 私が生まれ育ったのが神戸です。阪神大震災の時が高校時代で神戸大をめぐっていました。私の街も地震と火災で全滅で卒業式も出来ない状況の中、大東市立大へ入学。当時の指導教授の影響もあり、中世史を選んだわけです。三好長慶に関心が深くなったのは、神戸兵庫の豪商が深く関わっていたからです。四国阿波、讃岐より畿内統一をめざし、選んだのが高槻芥川、堺の商人の経済力にも目をつけ、京都や大坂を一望出来る飯盛城を居城とした経緯も、戦国時代

最初の天下人の業績があまり知られていないためです。何故、三好長慶の研究が重要なのかと言いますと、戦国乱世から全国統一へ向かう時代の中で、織田信長が登場して、室町幕府を倒すための土台作りをしたからなのです。

若くして非凡な才能を発揮し、阿波、讃岐、河内、山城、摂津を中心に畿内から四国・瀬戸内東部に及ぶ九方国に勢力を拡大した長慶は、足利将軍家を京都から追放して、戦国時代で初めての単独政権を樹立します。これは武田信玄も上杉謙信、毛利元就もできなかったことです。

長慶は、畿内統一の本拠を京都には置かず、摂津の越水(こしみず)、芥川(あくたがわ)、河内の飯盛(いひもり)に置いたことは、従来の細川氏にはみられない新しい支配方式の特徴でした。將軍の持つ伝統的権威としたたかに戦い続けましたが、永禄7年(1564)に、満42歳の若さで飯盛城で病死します。

大東市にとっても、三好長慶公が畿内統一を果たした地であり、郷土の歴史的価値を高め、その志や魅力为全国発信するにあたり、10月に建立された三好長慶公銅像も大きな歴史的資源となっております。

中世史が専門ですが、取り組まれたきっかけは「天野 もともと歴史に興味があり大学の卒業論文でも戦国時代をテーマに思っていました。その頃は織田信長と大坂本願寺の戦いとか、信長の家臣の研究をしていました。信長みたいな天下人がどうして出てきたのかと調べていくうちに、私が神戸出身ということもあり、いわゆる摂津、河内、和泉の地域の中で考えた時、信長の前に三好長慶という戦国武将が近畿、四国を支配していたことを知り研究を始めたわけです。長慶は小説や映画ではすごく評判が悪い(笑)。凡庸で優柔不断な武将と現在の小説やドラマでは描かれています。三好長慶に関する古文書も少なく、京都、大阪のお寺や神社に残されていた

戦国時代の数少ない文献で分かったのが、実際の長慶の人物像が全く違うということ。新しい発見に私もどんどんやる気が出てきたわけです。長慶の数多くの業績の一つに、キリシタンを許可したこと。ヨーロッパでは「Imoris」と文献や地図にも載っており、キリスト教が日本でもどうやって布教したかの検証が行われる中で、長慶は宗教的にも、非常に寛容であったことが評価されました。

戦国武将、天下人の形容、長慶から信長、秀吉へ受け継がれる。続日本100名城になっていきます飯盛城と天下人・三好長慶の歴史的価値を高める大きなきっかけにもなっています。今後の活動について伺います。

天野 大東市でも、大変熱心に三好長慶と飯盛城の歴史的価値を全国発信することに、尽力して頂いていますが、私たちの研究も地域連携の繋がりをとて大切にしています。長慶は信長、秀吉に、天下人として様々な影響を与えています。



中世史の研究について、大学や各市交流センター等で講演する天野准教授



東坂大東市長と三好長慶像製作に尽力した天野准教授、共に、長慶談義に熱が(大東市役所正面玄関にて)



天野准教授に取材する広報部会役員にも三好長慶研究の熱い想いが伝わるインタビュー

界の経済力に目をつけ堺の町を整備して一大都市に発展させ、また朝廷との関係も重んじて、正親町天皇の即位式に尽力しました。信長と違って性急に倒幕を進めるのではなく、じっくり仕事をしたいタイプですね。

戦国時代、長篠の戦いで鉄砲が大量に使われたといわれていますが、長慶はその二十年前から使っています。首都京都周辺でのキリスト教の布教が成功したのも、長慶の先見の明があったからでした。長慶が飯盛城で過ごしたのは、わずか四年です。飯盛城は、京都・大坂・兵庫・堺といった主要都市を一望の下におさめることができず、城跡には天守閣こそありませんが、現在発掘調査している石垣は当時の城石で、本当に素晴らしい山城です。

「熱いお話を有り難うございます。最後に、日々研究論文に奔走されていますが、他に趣味や好きな人物をお聞かせいただけますか。」

天野 何といっても阪神大震災の記憶が強いのですが、その時勇気を与えてくれたオリックスの仰木彬さん(当時監督)です。イチローも好きでしたが、与えられた戦力で無いものを色々と掛け合わせる野球が好きでした。大阪市内では私の指導教授との出会いも大きいですね。戦国時代への研究も指導教授のおかげです。地元の小学生や中学生の皆さんには、こうした歴史的価値のある飯盛城を知ってもらいたいと思います。

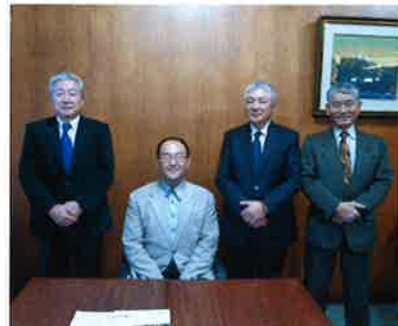
「長時間にわたり本当にありがとうございました。」

取材後記

三好長慶と名城飯盛城、大東と畷の歴史的価値を全国へ三好長慶公銅像建立にも貢献！

昨年10月に大東市役所前に建立された戦国大名・三好長慶公銅像の製作にあたり銅像建立を監修され、三好長慶研究の第一人者として活躍される天野准教授の功績は、天下人・三好長慶が居城として飯盛山に築城し、畿内統一を図った歴史的価値を高める意味からも大きな期待が寄せられています。日本人が最も愛するのが戦国時代の武将と云われ、信長、家康、秀吉の天下人の前に活躍した三好長慶の果たした役割と足跡の研究に取り組んでいる天野さんの人柄も素晴らしく、「定説とされていることも、まだまだしっかりとした検証の余地が多くあります。」と熱く語られる。事実と真相の解明に挑まれています。

〔文責・加藤忠廣〕



2時間にも及ぶインタビューを終えて、広報部会役員と天野准教授



広報部会役員研修会で講演される田中権宮司 (H29.9.28 於: 石清水八幡宮)

日本の歴史・文化の素晴らしい 伝統的価値を未来に繋げる

代々石清水八幡宮の宮司職を務める祀宮家に生まれ、初代から数えて59代目にあたる家系の中で、キリスト教系大学の経済学部出身で、経済学と物理学を専攻。

大学卒業後に神道学を学ばれ、現在、大学の講義や国際的な交流にも活躍する一方、ふるさと八幡の観光振興にも尽力され、公益財団を立ち上げ、まちづくり事業でも活躍。京都のお茶の文化の普及等、八面六臂の活躍の中、田中朋清氏に、未来に向けた日本の歴史文化の伝統的価値を広めてきたお話を伺った。



国宝、石清水八幡宮 に伝わる日本人の知恵

石清水八幡宮

権宮司 田中 朋清氏

平成28年2月に国宝指定を受けた本社は、京都と大阪を結ぶ社として創建以来、皇室や武将たちからも篤く崇敬され、近年では、経営の神様と称される松下幸之助翁も深く信仰していたことでも知られています。

私自身は、京都府民としてお茶の文化を広める京都DMOの役員や観光振興にも携わり、ふるさと八幡の伝統と歴史的価値を高める財団を立ち上げ普及に努めさせて頂いております。

また京都、大阪の淀川沿川まわりの縁もあり各地区の皆さんとのネットワークにも携わっております。特に現代社会の中で、日本人が今まで大切にしてきた伝統文化や世界観が揺らいでいくことを危惧しています。

京都大学で「心の未来研究センター」で連携研究員をさせて頂いていますが、主に日本人の伝統的価値観の中でも死生観がどの様に失われていったのかを学術的な研究を進めており、その活用をしようと考えています。

現代社会が核家族化によって地域・故郷を人が離れる現象も伝統的な

考え方がリセットされたり、忘れられていることの要因です。例えていけば、神も自然もつながっている。共にあることが日本人の伝統的な物の考え方であります。仕事も家族も、近隣、仲間、ご縁ある方々皆共にという考え方が大事になります。

明治時代より神仏習合の社会から、神社と寺が分離され、戦後は政教分離の時代へ入り、日本人の真面目さから総てを分けすぎたきらいがあります。公教育の現場から、神や仏、祖先に対する考え方、人類科学で証明出来ないものは一切教えない風潮になってきており、世界と日本の死生観も違っているのが現状です。キリスト教圏やイスラム教圏、仏教圏でも当たり前の死生観が日本人から失われている様に思います。

もう一度先祖や父母、自分が生まれる前にどこにいたのか、死後どこに行くのか等、理解を深めて地域、国、世界に対して何か素晴らしいことを起こそうという心を作っていくなければと感じますね。

その意味でも石清水八幡宮の神職の立場というより、神仏習合の日本人の伝統的な精神を未来へ繋いでいきたいと思います。

【プロフィール】
昭和48年(1973)京都府生まれ。同志社大学経済学部を卒業後、同大学院神道学専攻科で神職階位・明階(めいかい)を取得。平成10年4月より福岡県・太宰府天満宮において神職としての基礎を学ぶと共に、同宮研究所(博物館)主管学芸員の味酒安則氏(同宮禰宜・福岡女子短期大学客員教授)に師事、天神信仰・博物館学・文化財保存科学・美術工芸等を学ぶ。平成15年より田中家が累代宮司職を務める京都府・石清水八幡宮に権禰宜として奉職。平成19年より同宮禰宜、平成25年7月に権宮司に就任、現在に至る。

一千年の時を越えて国宝石清水八幡宮の歴史、新しい時代へ伝統文化の継承がー



(上) 本殿の信長寄進の黄金の雨樋、伝・左甚五郎作「目貫の猿」、(下) 田中権宮司と協会役員一同、本殿で櫻井権禰宜から説明を受ける。

皇室ゆかりの社殿 信長寄進の「黄金の雨樋」や 八幡造りの歴史遺産の国宝社殿

石清水八幡宮は伊勢神宮と共に皇室が祭祀を行う二所宗廟(にしよそうびょう)とも称され祭神は応神天皇(誉田別尊)ほんだわけのみこと)、比咩大神(ひめのおかみ)(宗像三女神)むなかたさんじょん)、神功皇后でこの三柱を総称して八幡三所大神と呼ばれています。

創建は860年、宇佐宮より受けた神託により清和天皇が社殿を造営。朝廷の篤い崇敬を受け、足利氏、今川氏、武田氏等の戦国大名も武神・弓矢の神・武運長久を祈願したとして知られています。

本殿への正式参拝後、前後二棟(内殿・外殿)からなる八幡造りの本殿、真髄ともいわれる目をみはるまでの彫刻は、数々の伝統が伝わる社殿の守りに。また、本殿の椽皮葺屋根の軒の接するところに織田信長が寄進した「黄金の雨樋」が架けられています。社殿の見学は丁寧なご案内を受け、国宝石清水八幡宮の様相に改めて感銘した次第です。

(文責: 加藤忠廣)

『読書のすすめ』



門真税務署 管理運営第一部門 統括国税徴収官

坂本 真一

白銀の世界が広がっている」といった風景が思い浮かんでいるかと思えます。トンネルの先がまばゆいばかりの白銀の世界か、どんよりとした山間の風景かなど、思い描く景色に個人差はあると思いますが、脳は視覚野に蓄積された過去の映像を引き出し、その場面のイメージを頭の中に作り出します。この脳の動きが「想像力」を養うことに繋がります。

小説を読んで楽しんでる間に、勝手に脳が鍛えられるなんて、こんな都合の良いことはないと思います。

また、いろいろなジャンルの本を乱読することで、さまざまな登場人物や著者の考え方が蓄積され、脳の受容体が活性化されるそうです。

人間の脳は100%機能しているのではなく、潜在的には未知の力を発揮する可能性を秘めています。交通事故で昏睡状態にあった人が、目を覚ますと、突然、外国語が話せるようになっていたという事例があるようです。著者は、「人間の脳には人類のすべての記憶が詰まっています、何らかのきっかけでその記憶を思い出したのでは」と語っています。この話には、多少、眉唾な部分はありませんが、少なくとも読書が脳の活性化に寄与することは確かかなようです。

そのほか、本は他の情報媒体と比べて、かなりコストパフォーマンスが高

いと言えます。1冊の本には、著者が長い時間をかけて調べ上げた事が書かれています。村上龍の「半島を出よ」という本は、物語を考える上で200冊の書籍や資料、大量のインタビュー取材を経て書かれたそうです。そんな膨大な知識の塊が1,500円前後で手に入る事を考えると、非常にお得な買い物です(私はもっぱら図書館派ですが...)。

さらには、親が本を読む姿を子供に見せると、子供は少なからず影響を受けられます。子供の頃に、親や先生から「本を読みなさい」と言われ、しかし「本を読むことは、子供にとって集中力や理解力を養うために非常に効果がある」と言われています。大人が学ぶ姿は子供にとって最高の教材であると著者は言っています。

最後に、私が実践している本がスタイリッシュになる方法を紹介します。洋服や靴などを買った時の厚手の紙袋を使ってブックカバーにします。「つか使うかも」と仕舞い込んである紙袋をサクサクと切って、ブックカバーにして下さい。案外しっくりくると思います。ぜひ一度、試してみてください。

まだまだ書ききれない読書の効用はたくさんあります。良いことだらけの本の世界にさっそく飛び込んでみませんか。まずは手始めに川口統括官おすすめの「検屍官」から!

最近、読んだ本に読書について書かれているものがあり、読書にはいろいろな効用があることを知りました。今回の「税と繁栄」は1月号ということで、新年の決意を新たに「何かに挑戦するぞ」という方に、ぜひ読書をおすすめしたいと思います。

最初に申し上げますが、ここでいう読書とは、いわゆる自己啓発本やビジネス書の類の本だけではなく、小説などの娯楽性のあるものも含まれますのでご安心ください。

唐突ですが、川端康成の「雪国」の冒頭、「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった」というフレーズをお聞きになったことがあるかと思ひます。

この文章を読んだ時に、みなさんの頭の中には「トンネルの出口が近づくとともに、差し込む光がだんだんと大きくなり、トンネルを出た瞬間に

My Book 私の一番



門真税務署 法人課税第六部門 統括国税調査官 川口 信子

『検屍官』

パトリシア・コーンウェル著



思えば子育て真只中、通勤電車の中で現実逃避できる読書タイムがストレスを緩和してくれる貴重なひと時だった。

1990年代を代表するミステリー小説で、女性検視官として難解な事件に挑んでいく主人公にはまったく。内容は、殺人等かなりエグイ場面も豊富だが、真相のどんでん返しに爽快感を覚えたり、まだまだ男性社会中心の時代に検視官としてのキャリアを積み、悪と向き合う主人公の心情や人間模様も電車の中であることを一瞬忘れて、涙したり拍手を送ったりと挙動不審な行動を取っていたことを思い出す。主人公ほどのキャリアはないにしろ、女性のそう多くない職場で働く自分とどこかダブらせて、エールを送っていたのかもしれない。その後も続編を心待ちにし、今日でも時々手に取ってしまふ数冊となった。

1990年代を代表するミステリー小説で、女性検視官として難解な事件に挑んでいく主人公にはまったく。内容は、殺人等かなりエグイ場面も豊富だが、真相のどんでん返しに爽快感を覚えたり、まだまだ男性社会中心の時代に検視官としてのキャリアを積み、悪と向き合う主人公の心情や人間模様も電車の中であることを一瞬忘れて、涙したり拍手を送ったりと挙動不審な行動を取っていたことを思い出す。主人公ほどのキャリアはないにしろ、女性のそう多くない職場で働く自分とどこかダブらせて、エールを送っていたのかもしれない。その後も続編を心待ちにし、今日でも時々手に取ってしまふ数冊となった。

H30.01

ご自宅等でも『国税庁ホームページ』から申告書が作成できます！

国税庁ホームページの『確定申告書等作成コーナー』を利用すると
簡単・便利！ 税務署に出向く必要なし！



『国税庁ホームページ』トップ画面から操作してください。

大丈夫!!作成コーナーの操作に関するご質問は
お電話で問い合わせることができます。



e-Tax・作成コーナーヘルプデスク 0570-01-5901

作成コーナーの操作方法などに関するご質問
>月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日等及び12月29日～1月3日を除きます。)
受付時間は、時期により延長する場合があります。お問合せに当たっては、最新の情報を
e-Taxホームページでご確認ください。
上記の電話番号がご利用できない場合などは、03-5638-5171 をご利用ください。
(通常の通話料金となります。)

マイナンバー総合フリーダイヤル 0120-95-0178

マイナンバーカードをご利用になる場合のICカードリーダーの設定などに関するご質問
>月曜日～金曜日 9:30～20:00 >土日祝日 9:30～17:30 (年末年始を除きます。)
受付時間は、変更される場合がありますので、内閣官庁のホームページでご確認ください。
上記の電話番号がご利用できない場合などは、050-3818-1250 をご利用ください。(通常の通話料金となります。)

税務相談などに関するお問合せ

申告に関するご質問や必要な書類の確認などは、お電話で問い合わせることができます。
門真税務署(06-6909-0181)にお電話いただいた後、自動音声案内に従い「0」
を選択してください。

タブレット端末等をご使用の方はこちら
をご利用ください。



国税庁ホームページ
www.nta.go.jp

作成コーナー 検索

門真税務署

申告書を提出

- ▶ e-Tax の場合
事前準備が必要です。
- ▶ 書面提出 の場合
事前準備が不要です。
印刷して郵送等で提出。

※ 事前準備…マイナンバーカード、ICカードリーダーなどの用意

♪ 申告に関するご質問や必要な書類の確認などをしたい方は・・・

お電話で問い合わせることができます。
門真税務署(06-6909-0181)に電話をかけていただき、音声ガイダンスの「0」番を選んでいただきますと、電話相談センターへつながります。
電話相談センターでは、相談したい税金の種類ごとに、専門の税務相談官が配置され、わかりやすく、親切・丁寧に対応します。

♪ 作成済みの申告書等を提出される方は・・・

申告書等は、郵送等で提出することができます。
還付申告をされる場合は、**2月15日(木)以前でも提出できます。**

♪ 申告書の作成・相談を希望される方は・・・

門真税務署の申告書作成会場は
「守口門真商工会館(門真市殿島町6-4)」です。
開設期間 **2月16日(金)～3月15日(木)**
開設時間 午前9時～午後5時 (土・日を除く)
※ 相談受付時間は、**午後4時まで**



上記の期間は門真税務署庁舎内に、「申告書作成会場」を設けておりません。
上記以外の期間も、通常の相談窓口での対応となります。混雑状況によっては、長時間お待ちいただくこともありますので、ご理解とご協力をお願いします。

会場は大変混雑します。ご自宅等で 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」などで確定申告書などを作成の上、インターネットで送信いただくか、プリンタで印刷して郵送等でご提出ください(詳しくは、左頁をご覧ください)。

是非、ご自宅等のパソコン等で申告書の作成を!

♪ 税制改正について・・・

(平成29年分の確定申告から)
医療費控除の適用を受ける際「領収書の提出が不要」となり、領収書の代わりに「医療費控除の明細書の添付が必要」となりました。
確定申告書等作成コーナーで、「医療費控除の明細書」も作成できます。

府税事務所からのお知らせ

個人住民税の特別徴収のお願い

大阪府と府内すべての市町村は
平成30年度から個人住民税の特別徴収を徹底します。

- 従業員の個人住民税(府民税・市町村民税)は、所得税と同じく事業主による特別徴収(給与から差し引き)が必要です。
- 原則すべての事業主の方に対して、特別徴収義務者の指定(特別徴収税額の通知)を行います。
- 具体的な手続きに関しては、従業員がお住まいの市町村の個人住民税担当課までお問い合わせください。
特別徴収推進の取組みに関しては、大阪府徴収対策課事業税グループ(06-6210-9123)までお問い合わせください。

個人住民税の特別徴収とは、事業主(給与支払者)が、所得税の源泉徴収と同様に、毎月従業員に支払う給与から個人住民税を引き去り、従業員(納税義務者)に代わり、市町村に納入していただく制度です。 ※特別徴収は地方税法で義務付けられています。

個人事業税の納税には、
便利で安心・安全な口座振替納税制度をご利用ください!

納付書に同封または府税事務所に備付けの大阪府税預金口座振替依頼書に必要な事項をご記入いただき、預金通帳のご使用印鑑を押印のうえ、お申し込みください。
お申し込みから概ね3か月後の納付分から口座振替が開始されます。
※ゆうちょ銀行(郵便局)ではお取り扱いができません。

「Pay-easy(ペイジー)」を利用して府税をお支払いいただけます!



「Pay-easy(ペイジー)」マークが表示されている納付書については、府が指定する金融機関のATMやインターネットバンキングを利用して納税することができます。



大阪府広報担当副知事もずやん

- ▶ 詳しくは、大阪府のホームページをご覧ください。
(府税ホームページ)「府税あらかると」 <http://www.pref.osaka.lg.jp/zei/alacarte>
(お問い合わせ先) 大阪府北河内府税事務所 個人事業税課 TEL072-844-1331

コラム



落ち穂拾い

箕面・学問の道「時習堂」館長
北山 顕一



19世紀のフランスの画家、ジャン・フランソワ・ミレーの描いた「落ち穂拾い」の絵は大変有名です。女性たちが麦畑で落ち穂を拾っている絵は、何となくどこか風景に見えますが、実はこの絵のモチーフは、「旧約聖書」から来ているそうです。
大きな土地を持つ農場主が、実った麦を刈り取る時に、わざと刈り残すようにしているのです。そしてその刈り残し分は、貧しいやもめ暮らしの女性たちが拾い集めて生計を立てるということが出来るようにしているということです。

思いやりの心を大切に

もし農場主が完全に刈り取ってしまったら、貧しい人びとに恵むとすれば、貧しい人達に「憐れみを受ける」という惨めさが残ります。しかし、畑に刈り残しておき、それは自由に持ち帰ってよいということにしておけば、惨めさを感じなくてすむわけです。改めて「落ち穂拾い」の絵の持つ深い意味に感じ入った次第です。

今から三千年近く前に作られた「詩経(しきょう)」という書物が中国にあります。これは、周という王朝の治政を讃えた詩集なのですが、この中の「大田(たいでん)」という詩に、「刈り残された穂は寡婦(かふ) (やもめ暮らしの女性)のもの」という言葉が出ています。これも「旧約聖書」の思想と全く同じであり、洋の東西を問わず、はるか昔よりこのような思いやりの心が大切であると説かれていることに驚きと感動を覚えます。



【プロフィール】

昭和21年奈良県生まれ。昭和44年松下電器(現パナソニック)入社。山下俊彦社長の秘書もつとめ、その後ビデオ事業部事業部長、大阪松下LEC(株)社長、松下幸之助商学院院長などを歴任。現在、(株)あさひ(東証一部) 監査役、箕面・学問の道「時習堂」館長。



11/8(水) 6年間にわたり「人間力養成講座」の講師をお願いしている北山先生との管外研修で訪れた東井義雄記念館。東井義雄の言葉より「一番はもろん尊い かし一番よりも尊いピリだつてある」

最近、駅の周辺で、「ビッグ・イシュー」という小冊子を販売されている人を見かけますが、この小冊子はイギリスで生れたそう、何と、ホームレスの人たちが働いて自活するチャンスを手に入れるために作られたものであると知りました。つまり、ホームレスの人がこの冊子を買えば、その売り上げの約半分が自分の収入となる仕組みです。日本にも10年ほど前に上陸し、徐々に広がりを見せているようです。販売する人は決して押し売りをせず、もし買ってもらえたら、心からの笑顔でお礼を言うことになっていくようで、そこでは売る方も買う方も対等の立場であり、実に爽やかなビジネスが行われています。

「旧約聖書」「詩経」「ビッグ・イシュー」に流れる「思いやりの心」を我々も大切にしなければならぬのではないのでしょうか。

【平成29年分 所得税確定申告について】

会員の皆様で平成28年分確定申告において地区相談会場等で申告された方や、e-Taxで申告された方などは、申告書等が送付されません。青色申告決算書・収支内訳書等が必要な方は、事前に納税協会へお申し出ください。
また、確定申告の際は、事前に門真税務署から送付される「確定申告のお知らせ」(葉書又は封書)をご持参ください。

【平成29年分】所得税確定申告期における無料相談所開設のご案内

日時 2月16日(金)から3月13日(火)(土、日を除く)
※但し2月18日、25日の日曜日に限り開設します。
受付時間 午前10時～11時30分、午後1時～3時
場所 公益社団法人門真納税協会 会議室
(門真市殿島町8-10)
※会場の混雑状況により受付終了時間を繰り上げる場合があります。

確定申告のお知らせ(イメージ)





歴史学者の天野忠幸氏(天理大学准教授)監修のもと、歌川芳虎筆「大日本六十余将」の三好長慶像を参考に製作中の銅像。



三好長慶の銅像が市役所正面に完成(平成29年10月28日)



大東ロータリークラブの創立50周年記念事業の一つとして大東市に寄贈。

大東市での歴史的資源活用基本方針の中に三好長慶と飯盛城の関わりが記されており、飯盛城跡を文化財としてだけでなく、観光資源としてつなぐ観光資源として、大東市の魅力アップに貢献してまいります。

戦国時代の終わり頃、織田信長の天下統一の前に、阿波の国より畿内統一をめざして大東、飯盛城を築城し、京、大阪の地の平定に活躍した戦国武将、三好長慶公を称えて、「三好長慶銅像」が10月28日大東市役所前に建立、盛大に除幕式が挙行された。

畿内・四国東部(阿波・讃岐)を支配していた三好一族を率いて、1560年に天下統一の拠点となる飯盛山に築城。永禄5年(1562)宿敵畠山高政との畿内覇権をめぐって最大規模の合戦に勝利した三好長慶の戦いに挑む勇姿を描いたもので、兜には三好家代々の家紋の三階菱に釘抜きがされ、羽織っている陣羽織は「桐の御紋」が施されています。

成「一剣 定天下」(一剣を按成し、天下を定めるの意)と記されています。なお、天下人・三好長慶公の銅像建立にあたっては大東ロータリークラブ創立50周年の記念事業として製作され、2017年10月に建立されました。長慶公の歴史的価値を高め、その偉業を広く市民に周知すると共に全国的歴史資源として発信することをめざして作られたもの。時代考証と長慶公の監修を天野忠幸氏(天理大学准教授)が、彫刻を奈部雅昭氏が原型を製作。

戦国大名「三好長慶像」建立

大東ゆかりの歴史人称えて 戦国武将「三好長慶銅像」建立



大東市役所前に建立された三好長慶像

納税協会メールマガジン毎月好評配信中!

納税協会では、会員みなさまに役立つ情報と税のトピックスなどをお届けする「納税協会メールマガジン」を毎月1回配信しています。

できる社長さんの基礎知識 日常業務を「カイゼン」しよう

日常業務の中で、自分では効率的にやっているつもりでも、意外とムダな動きや効率の悪いことをしている場合があります。仕事の効率をアップさせるさまざまな取組をご紹介します。

(例) 段取り力をアップさせる、デスク周りを「カイゼン」する、ルーチンワークを効率よくこなすなど

経営者のためのすぐに役立つマンズリー税の素

ビジネスですぐに活用できる税の知識をピックアップ。税理士の簡潔で分かりやすい解説が忙しい方にピッタリです。

その他、忘れがちな税のカレンダーや税務関連書籍の新刊情報をお届けしています。

☆登録はカンタン

1. 納税協会ホームページで配信登録

- ① 納税協会ホームページへアクセス <http://www.nouzeikyokai.or.jp/>
- ② トップページ下部「メールマガジン好評配信中!」をクリック
- ③ 表示されたページ下部「メールマガジン配信登録フォーム」に所用事項を記入して送信

2. 電子メールで配信登録

- 件名を「メールマガジン配信希望」として
- ①お名前 ②会社名(事業所名) ③役職 ④ご所属の納税協会名
 - ⑤配信希望のアドレスを入力いただき、info@nouzeikyokai.or.jpに電子メールを送信

登録後、翌月号からメールマガジンを配信いたします。なお、登録いただいた個人情報は、メールマガジンの配信及び管理にのみ使用します。

大東編

食と団らん、心癒される空間が評判

JR片町線 住道駅 徒歩5分

こだわり抜いた和洋の食材と日本酒が楽しめる 大人のための隠れ家的な空間を満喫 旬の食材を活かした彩やかな料理は大評判!!



(左上) 新年会などには2階席を (上中) 刺身の盛り合せ (上右) 銘酒飲み比べ5種 (下左) 貝ときのこのパスタ (下中) 和牛みすじのステーキ (下右) 店内にてお酒を薦める芝さん



和楽ダイニングBAR SHOTA



店主の芝 翔太さん



住所: 〒574-0041 大東市浜町1-20
電話: 072-396-8707
営業時間: 18:00~23:00 ※お昼は予約のみ
定休日: 水曜日



店主の芝さんと協会広報役員

ふるさと徳島よりの食材を! 多彩な料理は大人気!

2年前にオープンした「和楽ダイニング(BAR SHOTA)」(店主・芝翔太さん(33))は、JR住道駅より約5分。隠れ家という言葉がぴったりのお店で、大人の空間が漂う佇まい。

元々、パティシエから始まった料理人生、徳島の小松島出身で郷土産のスタヂヤ名物の阿波尾鶏、お酒も各地の地酒がズラリと並ぶ。「徳島の名を使うことで故郷への想いも大切にしています」と。

京都で修業中に日本料理に魅せられ、メニューの京のおばんざいも人気。料理の品数は約40種類、和食を始め洋食料理も旬の食材を自ら目利き、お客さんに納得した料理を提供。常連さんには、お好みの料理がオーダー出来るのも特徴で、「私もお客様に成長させて頂いており、常に感謝の気持ちでお客様に満足を提供しています」と語る。

さしみ、和牛ステーキも価格がリーズナブルで気軽に楽しめるのも嬉しい。又、お酒も銘酒の飲み比べが1000円、ウイスキーの飲み比べが1000円と食べて良し、飲んで良し、お好み料理も3人前で3000円と気軽に寄れるのも特色に!

新年会などには、2階に貸切りの客席(16名)。1階は店主と語り合えるカウンター席(7名)があります。是非お立ち寄り下さい。



● 総務部会
第28回理事会の開催

10月20日(金)納税協会3階会議室に於いて、第28回理事会を開催。各事業部会よりの報告事項、税を考える週間行事、職務執行状況報告、組織強化等について審議が行われました。



● 法人部会
改正法人税法説明会の開催

10月18日(水)守口文化センターに於いて、改正法人税法説明会を開催。門真税務署担当より、平成29年度法人税法の改正事項を中心に説明がなされました。



● 青年部会
府下青連協講演会の開催

10月13日(金)新阪急ホテルに於いて大阪府下ブロック青年部会連絡協議会講演会を開催。当協会より青年部会のメンバーが参加し、松下賢次氏の講演に続いて交流がなされました。



● 個人資産税部会
記帳説明会の開催

11月13日(月)、14日(火)が事業の方を対象に、15日(水)、16日(木)が不動産の方を対象に記帳説明会が門真税務署別館に於いて開催されました。帳簿のつけ方等を税理士より説明がなされました。



● 青年部会
管外研修会の開催

11月8日(水)箕面学問の道「時習堂」館長の北山頭一氏随行的のもと、昭和時代の教育者で、ベスタロッチ賞を受賞された東井義雄の記念館(兵庫県豊岡市)と生家の東光寺の見学を行いました。



● 法人部会
特別研修会の開催

11月6日(月)ホテルアポロラ大阪守口に於いて、法人部会特別研修会を開催。門真税務署副署長・担当より租税教育の充実について、消費税軽減税率制度について説明がなされました。



● 間税部会
印紙税研究会の開催

11月16日(木)納税協会2階会議室に於いて、印紙税研究会を開催。門真税務署担当より、印紙税の具体的事例を挙げて出席者から意見を出し合い、それぞれについて協議を行いました。



● 間税部会
秋季見学会の開催

11月14日(火)徳島県鳴門市にある大塚国際美術館の見学会を開催。世界の絵画の数々を、陶器の板の上に再現された「陶板名画」を鑑賞し、参加者一同楽しいひと時を過ごされました。



● 個人資産税部会
消費税軽減税率制度説明会の開催

11月13日(月)、14日(火)門真税務署別館に於いて消費税軽減税率制度説明会を開催されました。制度の概要及び事業者支援措置について税務署担当より説明がなされました。



● 青年部会
年末講演会の開催

12月6日(水)松心会館会議室に於いて、年末講演会を開催。門真税務署長より「今後ますます期待される納税協会青年部会へ租税教育を通じて、伝えたいこと」とのテーマで講演を戴き、続いて意見交換会がなされました。



● 女性部会
女性部会研修会の開催

11月30日(木)レス・トランツイン21に於いて、女性部会研修会を開催。門真税務署長より「女性が活躍できる職場をめざして」、インストラクター・大庭美樹氏より「自分と繋がるウォーキング」のテーマで講演が行われました。



● 法人部会
年末調整説明会の開催

11月21日(火)守口文化センター、11月22日(水)大東市民会館に於いて、年末調整説明会を開催。税務署担当より、市役所担当者より年末調整と法定調書の作り方について説明がなされました。



平成29年度 税を考える週間報告

税を考える週間行事に併せて管内で多彩な事業を開催!



納税表彰式
受表彰者代表よりお礼の言葉



ホテル・アポロラ大阪守口にて(11月17日)
厳粛に行われた表彰式

守口文化センターにて(12月12日)
作文表彰式



受賞者の皆さんと一緒に



主催者代表挨拶



FM守口のインタビュー



多くの市民が税金クイズに挑戦

守口市民まつりに協賛
税のPR・税金クイズ等を実施(11月5日)



まちかどコンサート
ポップタウン住道
オペラパークにて(11月7日)



税金クイズに挑戦



大川進一郎さんと出演者の皆さん



J:COMのインタビュー



大川進一郎さんのクラリネットの演奏



沢山の市民がオペラを鑑賞



一日税務署長より税金クイズの出題が



税の優秀作文の朗読



顧問の梅田先生と大阪桐蔭高等学校吹奏楽部のみなさんの演奏



エナジーホールは参加者で満席!



一日税務署長が指揮を!



青年部会の木村さんが総司会を



税金クイズに多くの市民がチャレンジ!

税金クイズとふれ愛コンサート
守口文化センターにて(12月12日)



色々あるから総合保障。

経営者を取り囲むリスクは1つではありません。

まさに色々です。

だからこそ安心も色々必要です。

重責を担う経営者を守る、

※
幅広い保障を

ぜひお役立てください。

※保障内容の詳細については「設計書[契約概要]」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。なお、左記の保障の組み合わせには、所定の制限があります。



納税協会会員のみなさまに

経営者大型総合保障制度

企業保障プラン
総合型V⁺Mタイプ

(大同生命の定期保険+
AIG損保のベーシック傷害保険)

(大同生命の保険料払込中
無解約払戻金型)

DAIDO 大同生命保険株式会社

大阪中央支社/大阪府大阪市中央区谷町1-5-4
(近畿税理士会館・大同生命ビル)
TEL 06-6942-0391

AIG AIG損害保険株式会社

大阪中央営業支店/大阪府大阪市北区大深町3-1
(グランフロント大阪タワーB 36F)
TEL 06-7223-2020

- ◎この資料は平成30年1月現在の商品内容に基づいて記載しており、将来変更となる場合があります。
- ◎この制度は、納税協会の会員のみご加入いただける制度です。ご加入後に納税協会を退会された場合は、保険料の引き上げや損害保険部分の解約等のお取扱いとなります。
- ◎この広告は、保険商品の内容のすべてが記載されているものではありません。ご検討・ご契約にあたっては、「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。また、ご不明の点などございましたら、引受保険会社または取扱者にお問い合わせください。